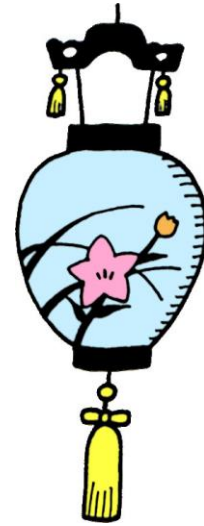


やすらぎ短信

平成30年
8月号

お盆参り



毎年お盆になると各ご家庭でご先祖様の供養が行われます。実家を離れて暮している方も先祖供養のために、実家や本家のもとへと帰ります。お盆の期間は、提灯を飾り、ご先祖様をお迎えし、お供えものをして、その御霊と一緒に過ごす大切な期間でもあります。これは日本古来より伝わりとても良い風習です。各地で行われる盆踊りも、ただのイベントではなく、お迎えしたご先祖様の御霊を慰霊し、感謝を表すための踊りです。我々の幸せがあるのは、「ご先祖様のお陰である」という心を子や孫へしっかりと伝えるためのお盆行事にして下さい。

雅楽コンサートと 流しそうめん体験



去る七月二十二日、うらほろ和ごころ体験塾主催による雅楽コンサートと流しそうめん体験が当社で開催され、約百三十名の親子が参加致しました。普段あまり聴く機会が少ない雅楽の演奏を鑑賞し、和楽器に触れる体験もさ

せて頂きました。毎年恒例の三十二メートルの流しそうめんは、天候にも恵まれ、子どもたちの歓声が境内に響き渡りました。演奏をして頂きました北海道神社庁十勝支部雅楽会の皆様により感謝申し上げます。

バイク安全運転推進運動

当社では、ツ

ーリングで参拝にこられた方に左記の通り「北海道ツーリング・安全運転推進運動」のご協力をお願いしております。



- ①看板で記念撮影をする。
 - ②写真をSNSで投稿し、安全運転推進運動を拡散する。
 - ③投稿した写真を神社へ提示する。
- ※ご協力頂いたライダー方に「ステッカー御守」を無料でお授け致します。



宮司の 一筆

平成の御代（みよ）

最後の「おみこし」

本年も夏季みこし祭を八月二十五日、二十六日の日程で斎行する。二十六日に行われる「みこし渡御祭（ときよさい）」は、当社に昭和二十四年のおみこしの写真が現存するので、おそらく終戦まもなく始まったようである。昭和三十三年には、氏子等の寄付により、お神輿を新調し、現在に至っている。昭和から平成へと時代が移り変わり、本年は今上陛下御即位三十年という節目の年を迎え、来年は、御代がわりを迎える。いつの時代であつても、このおみこしは、氏子の心の拠り所であり、多くの人々に活力を与えてくれる。今年は平成の御代最後の「みこし渡御祭」となる。今日まで、このお祭りを支えてきてくれた方々への感謝の想いを胸におみこしへの「篤い想い」を次の新しい時代へとしっかりと繋いでいけるお祭りになりたいと思う。

夏季みこし祭のご案内



● 祭典

宵宮祭 八月二十五日(土)午後五時

本祭 八月二十六日(日)午前七時半

発御 同日 午前九時

還御祭 同日 午後四時半

● 余興

八月二十五日(土)場所…中央公民館

奉納カラオケ大会 午後一時～

奉納民謡 午後二時四〇分～

奉納コーラス 午後三時～

お楽しみ抽選会 午後三時二〇分～

剣道演舞奉納 午後六時三〇分～

チアリーダーズ 午後六時四十五分～

氏子町内対抗玉入れ大会 午後七時～

こども玉入れ大会 玉入れ大会の途中

● 神輿行列

八月二十六日(日)場所…浦幌町一円

本神輿（浦幌三五四會）

子供神輿（幼児・小学一～四年生）

獅子（浦幌開拓獅子舞保存会）

山車（藤友会）

千人踊り（浦幌千人踊りの会）

神楽舞（浦幌神社神楽舞月姫会）

浦幌神社行事予定

八月一日 月次祭

八月十五日 月次祭

戦没者慰霊祭

八月二十五日 夏季みこし祭宵宮祭

八月二十六日 夏季みこし祭本祭

発行 浦幌神社社務所

北海道十勝郡浦幌町字東山町十八番地の一

電話 〇一五・五七六・二四四八